

院内検査項目リスト

第18版

文書番号：QT/情報/001-4

使用開始日 : 2024年9月30日

初版使用開始日 : 2020年12月4日

作成者	瀬尾 佳代子 	作成日	2024年9月16日
確認者	中石 浩己 	確認日	2024年9月17日
承認者	多田 智紀 	承認日	2024年9月18日

管理責任者の印のない印刷物はISO管理外文書とする

改訂/レビュー履歴					
版番号	使用開始日	改訂/レビュー内容	作成者	確認者	承認者
			年/月/日	年/月/日	年/月/日
初版	2020/12/04	初版発行	稲毛 敏宏	木内 洋之	荒井 健
			2020/11/24	2020/11/25	2020/11/26
第2版	2021/02/05	検査室の連絡先を追加、項目・単位等修正	稲毛 敏宏	木内 洋之	荒井 健
			2021/01/26	2021/01/27	2021/01/28
第3版	2021/03/31	共用基準範囲の導入・単位の標記の統一に伴う基準範囲の修正、新規項目の追加、項目名の変更など	稲毛 敏宏	木内 洋之	荒井 健
			2021/03/22	2021/03/23	2021/03/24
第4版	2021/08/12	試薬メーカー名変更(日立化成ダイアグノスティックス・システムズ→ミナリスメディカル)	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
		生化学分野でICG、MASTを対象外とする。	2021/08/02	2021/08/03	2021/08/04
第5版	2021/09/02	試薬メーカー名を修正(キャネメディカルシステムズ/テンカ)、基準範囲の表現を統一(「0-x.x」→「x.x以下(or未満)」)	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
		血液検査・一般検査の検査法、検体量、基準範囲などの表記を修正 フーサイトメトリ項目追加	2021/08/23	2021/08/24	2021/08/25
第6版	2021/10/07	感染症検査のマイコプラズマDNA(喀痰)の廃止、マイコプラズマDNA(咽頭ぬぐい液)の内容修正、SARS-CoV-2核酸検出検査の新規追加	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2021/09/29	2021/09/30	2021/10/01
第7版	2021/11/22	「1.2血液検査」、「1.4一般検査」安定性の劣る検体(血液紫、止血黒、尿一般検査)に関する注意を記述 1.8病理検査 項目を改訂	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2021/11/08	2021/11/09	2021/11/10
		見直し実施 改定なし 稲毛 敏宏 2022/02/02			

第8版	2022/05/31	血液検査のフローサイトメトリーの項目を追加 免疫血清検査のCH50、尿HCG定性の検査法を修正、CEA (CLIA)、 α -フェトプロテイン (CLIA)、抗ds-DNA抗体IgG、MPO-ANCA(P-ANCA)の基準範囲を修正、血中HCGの検体保存期間と備考を修正、尿中C-ペプチドの備考を修正	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2022/05/16	2022/05/17	2022/05/18
第9版	2022/08//17	生化学検査の変更 ・ALPの測定法をIFCC対応法に変更、基準範囲38~113U/Lに変更 ・LDの測定法をIFCC対応法に変更 ・尿蛋白/Cr比の追加、基準範囲0.00~0.15g/gCr	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2022/08/01	2022/08/02	2022/08/03
第10版	2022/09/21	感染症検査の変更	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
		・CDトキシンの試薬・試薬メーカー名を変更 ・マイコプラズマ、百日咳、結核菌・MAC核酸同定の検体保存期間の変更			
第11版	2022/10/25	LAP(ロイシニアミン [®] プロチターゼ)の基準範囲を30-70U/Lに、1.5AGの基準範囲を14.0 μ g/mL以上に訂正	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2022/10/12	2022/10/13	2022/10/14
第12版	2022/12/08	基準範囲の根拠となる情報を表示 「3. 参考文献」を追加。 「試薬メーカー」欄を廃止 検査材料の見直し 空欄にハイフンを記入 体裁を統一 輸血前保存検体の保存期間を「2年間」、依頼画面を「輸血→輸血検査」と記載2022/02/02の見直し実施の履歴を追加	稲毛 敏宏	八木 弘文	木内 洋之
			2022/11/22	2022/11/24	2022/11/25

第13版	2023/5/22	生理機能検査の項目の改訂 免疫血清検査のASO、HA、IgM-HA、抗HCV抗体、HIV-1/2抗体、CEA、CA19-9、SCC、CA125、血中HER2/neu、BNPの基準範囲の変更、HA、IgM-HAの単位変更、梅毒	瀬尾 佳代子	八木 弘文	木内 洋之
		TP抗体、HIV-1/2、HTLV-I、PIVKA-2、Sm抗体、RNP抗体、SS-A抗体、SS-B抗体、インスリン、C-ペプチドの名称変更、フェノバルビタールの基準範囲の根拠文献の変更 病理のスライド保管期間の変更	2023/04/28	2023/05/01	2023/05/02
第14版	2023/07/03	免疫血清検査のバンコマイシンの削除、バンコマイシン・トラフ及びバンコマイシン・ピークの追加、HTLV-1抗体(スクリーニング・EIA)の名称変更、尿HCG定性の備考欄削除	瀬尾 佳代子	八木 弘文	木内 洋之
			2023/06/21	2023/06/22	2023/06/23
第15版	2023/09/25	生化学検査の変更 ・血清アミロイドA蛋白(SAA)の項目名、基準値、単位、基準範囲の根拠の変更 ・血糖測定法の追加	瀬尾 佳代子	八木 弘文	木内 洋之
			2023/9/12	2023/9/13	2023/9/14
第16版	2023/12/18	免疫血清検査のインフリキシマブ定性の削除 病理検査の遺伝子検査の外注項目の追加	瀬尾 佳代子	八木 弘文	木内 洋之
			2023/12/4	2023/12/5	2023/12/6

第17版	2024/05/14	<ul style="list-style-type: none"> ・生化学検査のCa, IP, クレアチニン, 尿酸, 総タンパク, アルブミン, 総ビリルビン, 直接ビリルビン, ALP, γGT, 中性脂肪, 総コレステロール, HDLコレステロール, LDLコレステロール, LAP, アミラーゼ, リパーゼ, Fe, グリコアルブミン, 尿Ca, 尿IP, 尿クレアチニン, 尿尿酸, 尿蛋白定量, 尿アミラーゼ, 血糖の検査方法の表記を訂正、プロカルシトニンの追記。 ・血液検査の骨髓像の基準範囲の訂正, PTの基準範囲の根拠の訂正, APTTの基準値変更, ATの項目名変更, プラスミノゲン, PICの削除, 凝固因子の基準範囲の根拠の変更, XIII因子の測定法の変更 ・免疫検査の心筋トロポニン, BNP, インスリン, C-ペプチドの保存期間の変更, C-ペプチド 120分, 150分, 180分の追加。 ・輸血検査の採取容器名の変更, Rh(その他の因子)血液型の追加 ・感染症検査のプロカルシトニン削除 ・生理検査のチルトアップテストの削除, PSGの装置, 機器メーカーの変更, 電流知覚閾値, 標準純音聴力検査, 標準語音聴力検査, SISIテスト, Bekesy自記オーディオ, ティンパノメトリー, レフレックス検査, 耳管機能検査, DPOAE, ABR, ASSR, 重心動揺検査, 鼻腔通気度検査の追加 	瀬尾 佳代子	中石 浩己	多田 智紀
			2024/4/30	2024/5/1	2024/5/2
第18版	2024/09/30	血液検査のプロトロンビン時間の基準範囲および基準範囲の根拠を修正。	瀬尾 佳代子	中石 浩己	多田 智紀
			2024/9/16	2024/9/17	2024/9/18

目次

1. 院内検査項目・測定法・採取容器・基準範囲等.....	7
1.1 生化学検査.....	7
1.2 血液検査.....	12
1.3 免疫血清検査.....	16
1.4 一般検査.....	21
1.5 輸血検査.....	22
1.6 感染症検査.....	23
1.7 生理機能検査.....	24
1.8 病理検査.....	28
2. 検査室の連絡先.....	33
2.1 住所.....	33
2.2 電話番号.....	33
3. 参考文献.....	33

1.1 生化学検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
血清アミロイドA、SAA	血清	生化青2	3mL	ラテックス凝集比濁法	3.0以下	mg/L	※3	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	この2項目は同時に依頼できません
CRP	血清	生化青2	3mL	ラテックス凝集比濁法	0.14以下	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	
Na	血清	生化青2	3mL	電位差測定(イオン選択電極)	138 - 145	mmol/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
K	血清	生化青2	3mL	電位差測定(イオン選択電極)	3.6 - 4.8	mmol/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
Cl	血清	生化青2	3mL	電位差測定(イオン選択電極)	101 - 108	mmol/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
Ca	血清	生化青2	3mL	アルセナゾⅢ法)	8.8 - 10.1	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
IP(無機リン)	血清	生化青2	3mL	酵素法	2.7 - 4.6	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
BUN(尿素窒素)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(ウレアセ [®] UV法)	8.0 - 20.0	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
クレアチニン	クレアチニン	血清	生化青2	酵素法	男:0.65-1.07 女:0.46-0.79	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
	換算GFR値	-	-	計算法	-	mL/min	-	-	-	-	クレアチニンを測定すると計算値を報告
クレアチニンクリアランス(CG法)	-	生化青2	3mL	計算法	-	mL/min	-	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	クレアチニンも同時に依頼が必要
尿酸(UA)	血清	生化青2	3mL	酵素法:ウリカーセ [®] -POD法	男:3.7-7.8 女:2.6-5.5	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
総タンパク	血清	生化青2	3mL	ビウレット法	6.6 - 8.1	g/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
アルブミン	アルブミン	血清	生化青2	BCP改良法	4.1 - 5.1	g/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
	アルブミン/グロブリン比			計算法	1.32 - 2.23		※2				-
総ビリルビン	血清	生化青2	3mL	ビリルビンオキシダーゼ法	0.4 - 1.5	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
直接ビリルビン	血清	生化青2	3mL	ビリルビンオキシダーゼ法	0.3以下	mg/dL	※1	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
AST(GOT)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)	13 - 30	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
ALT(GPT)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)	男:10 - 42 女:7 - 23	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版

生化学検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
乳酸脱水素酵素(LD)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(IFCC対応法)	124 - 222	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
CPK (CK、クレアチンキナーゼ)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)	男:59-248 女:41-153	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
アルカリフォスファターゼ(ALP)	血清	生化青2	3mL	IFCC対応法	38 - 113	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
γGT(γ-GTP)	血清	生化青2	3mL	JSCC標準化対応法	男:13 - 64 女:9 - 32	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
ChE (コリンエステラーゼ)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)	男:240 - 486 女:201 - 421	U/L	※2	1時間	4日間	一般生化・血液	-
中性脂肪(トリグリセライド)	血清	生化青2	3mL	FG消去酵素法	男:40-149 女:30-149	mg/dL	※2※4	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
総コレステロール	血清	生化青2	3mL	コレステロール酸化酵素法	142 - 248	mg/dL	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	コレステロールは、3項目のうち2項目まで依頼可能
HDLコレステロール	血清	生化青2	3mL	直接法-選択的消去法	男:40-90 女:40-103	mg/dL	※2※4	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	
LDLコレステロール(直接法)	血清	生化青2	3mL	直接-選択的可溶化法	65 - 139	mg/dL	※2※4	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	
LAP (ロイシンアミノペプチターゼ)	血清	生化青2	3mL	GSCC準拠法	30 - 70	U/L	※1	1時間	4日間	一般生化・血液	-
アルドラーゼ	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(酵素法)	6.0以下	U/L	※1	1時間	4日間	一般生化・血液	-
血清アマラーゼ	血清	生化青2	3mL	JSCC標準化対応法	44 - 132	U/L	※2	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 一般生化・血液	-
血清リパーゼ	血清	生化青2	3mL	DGGMR法	13 - 55	U/L	※3	1時間	4日間	生化・尿化・ワ氏	-
総鉄結合能(TIBC)	血清	生化青2	3mL	計算法(UIBC+Fe)		μg/dL		1時間	4日間	-	-
不飽和鉄結合能(UIBC)	血清	生化青2	3mL	比色法	男:111-255 女:137-325	μg/dL	※6	1時間	4日間	生化・尿化・ワ氏、 金属・色素・先天性	-
Fe(血清鉄)	血清	生化青2	3mL	ニトロソPSAP法	40 - 188	μg/dL	※2	1時間	4日間	生化・尿化・ワ氏、 金属・色素・先天性	-
Cu(血清銅)	血清	生化青2	3mL	比色法	71 - 132	μg/dL	※3	1時間	4日間	生化・尿化・ワ氏、 金属・色素・先天性	-
Mg(マグネシウム)	血清	生化青2	3mL	紫外吸光光度法(酵素法、CK-GOPDH法)	1.8 - 2.4	mg/dL	※3	1時間	4日間	生化・尿化・ワ氏	-
グリコアルブミン	血清	生化青2	3mL	酵素法	11.0 - 16.0	%	※3	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 糖・血液・呼吸・ビタミン	-

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版 ※4 動脈硬化性疾患予防ガイドライン(日本動脈硬化学会) ※6 日本臨床検査自動化学会誌,13(5),659,1988

生化学検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考	
血清蛋白分画	ALB	-	-	-	54.8 - 65.4	%	※1	-	-	-	-	
	α1				2.3 - 3.8	%	※1					
	α2				5.0 - 8.9	%	※1					
	β				9.0 - 14.6	%	※1					
	γ				13.2 - 23.9	%	※1					
	A/G				1.21 - 1.89		※1					
	TP				* 検体採取日の血清蛋白測定値を引用	-	g/dL					-
尿-ナトリウム	尿	生化尿白41	10mL	電位差測定(イオン選択電極)	-	mmol/L	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-カリウム	尿	生化尿白41	10mL	電位差測定(イオン選択電極)	-	mmol/L	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-クロール	尿	生化尿白41	10mL	電位差測定(イオン選択電極)	-	mmol/L	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-カルシウム	尿	生化尿白41	10mL	アルセナゾⅢ法)	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-無機リン	尿	生化尿白41	10mL	酵素法	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-尿素窒素	尿	生化尿白41	10mL	紫外吸光光度法(ウレアーゼUV法)	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-クレアチニン	尿	生化尿白41	10mL	酵素法	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿-尿酸	尿	生化尿白41	10mL	酵素法:ウリカーゼPOD法)	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿蛋白定量	尿	生化尿白41	10mL	ピロガロールレッド法	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿糖定量	尿	生化尿白41	10mL	紫外吸光光度法	-	mg/dL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿アマラーゼ	尿	生化尿白41	10mL	JSCC標準化対応法	-	U/L	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿中アルブミン(TIA)	尿中アルブミン	尿	生化尿白41	10mL	免疫比濁法(TIA法)	-	μg/mL	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-
	CREカンザン	尿	生化尿白41	10mL	計算法	30.0未満	mg/gCr	※1	1時間	1日	-	-
尿NAG	尿	生化尿白41	10mL	紫外吸光光度法	0.7 - 11.2	U/L	※1	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-	
尿中β2マイクログロブリン	尿	生化尿白41	10mL	ラテックス凝集比濁法	250以下	μg/L	※3	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏 マーカー	-	
推定1日食塩摂取量	尿	生化尿白41	10mL	計算法	-	g/day	-	1時間	1日	生化・尿化・ワ氏	・尿-ナトリウムと尿-クレアチニンの依頼が必要 ・身長・体重の入力が必要	
尿蛋白/Cr比	尿	生化尿白41	10mL	計算法	0.00 - 0.15	g/gCr	※5	1時間	1日	-	-	
血漿浸透圧	血漿	浸透圧緑6	5mL	氷点降下法	270 - 290	mOsm/kgH ₂ O	※3	1時間	1日	機能検査	-	
尿浸透圧	尿	浸透圧白41	10mL	氷点降下法	50 - 1300	mOsm/kgH ₂ O	※3	1時間	1日	機能検査	-	

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版 ※5 エビデンスに基づくCKDガイドライン(日本腎臓学会)

生化学検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名		検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
血糖		血漿	生化灰3 / 緊急 生化灰3	2mL	紫外吸光光度法(時間外) GOD法(時間内)	73 - 109	mg/dL	※2	1時間	1日	緊急、外来迅速、 糖・血液・呼吸・ビタミン	-
乳酸(LA)		血漿	生化灰3 / 緊急 生化灰3	2mL	酵素法	4.0 - 16.0	mg/dL	※3	1時間	1日	緊急、外来迅速	-
HbA1c	HbA1c(国際標準値)	全血 (EDTA/NaF)	生化学A1c 灰3	2mL	高速液体クロマトグラフィー (HPLC)	4.9 - 6.0	%	※2	10分	1日	緊急、外来迅速	時間外は測定できません
LDH-Isoenzyme	LDH-1	血清	特殊青2	3mL	アガロースゲル電気泳動法	20.0 - 31.0	%	※1	2時間	-	蛋白・脂質・酵素、 糖・血液・呼吸・ビタミン	-
	LDH-2					28.8 - 37.0	%	※1				
	LDH-3					21.5 - 27.6	%	※1				
	LDH-4					6.3 - 12.4	%	※1				
	LDH-5					5.4 - 13.2	%	※1				
	TLDH					検体採取日のLDH測定値を引用	-	U/L				
CK-Isoenzyme	BB	血清	特殊青2	3mL	アガロースゲル電気泳動	0.0 - 1.8	%	※1	1時間	-	蛋白・脂質・酵素	-
	MB					0.0 - 2.7	%	※1				
	MM					95.8 - 100.0	%	※1				
	T-CK					検体採取日のCK測定値を引用	-	U/L				
CK-MB		血清	特殊青2	3mL	紫外吸光光度法(免疫阻害法)	6以下	U/L	※3	1時間	-	蛋白・脂質・酵素	-
甲状腺刺激ホルモン(TSH)		血清	生化青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	0.270 - 4.200	μIU/mL	※1	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 内分泌A、 内分泌・日内	時間外は測定できません
遊離トリヨードサイロニン(FT3)		血清	生化青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	2.30 - 4.00	pg/mL	※1	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 内分泌A	時間外は測定できません
遊離サイロキシシン(FT4)		血清	生化青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	0.93 - 1.70	ng/dL	※1	1時間	4日間	緊急、外来迅速、 内分泌A	時間外は測定できません
コルチゾール		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	7.1 - 19.6	μg/dL	※1	1時間	4日間	内分泌A 内分泌・日内	-
フェリチン		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	男: 39.0 - 465.0 女: 6.0 - 138.0	ng/mL	※1	1時間	4日間	マーカー 糖・血液・呼吸・ビタミン	-
β2-マイクログロブリン		血清	特殊青2	3mL	ラテックス凝集比濁法	0.8 - 2.0	mg/L	※3	1時間	4日間	マーカー	-
1.5-AG		血清	特殊青2	3mL	可視吸光光度法	14.0以上	μg/mL	※3	1時間	4日間	糖・血液・呼吸・ビタミン	-
サイトケラチン19フラグメント(シフラ)		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	3.5以下	ng/mL	※1	1時間	4日間	マーカー	-
PSA		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	4.000以下	ng/mL	※1	1時間	4日間	外来迅速、マーカー	時間外は測定できません
NT-proBNP		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	125.0以下	pg/mL	※1	1時間	4日間	緊急外来迅速、 内分泌B	・時間外は測定できません BNPと同時に依頼できません
抗TSHレセプター抗体		血清	特殊青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	2.00未満	IU/L	※1	1時間	4日間	内分泌A	-
プロカルシトニン		血清	プロカルシト青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)	0.5以下	ng/mL	※1	1時間	1日	感染	-

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版

生化学検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名		検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
ケトン体分画	総ケトン体	血漿	特殊灰3	2mL	酵素サイクリング法	28 - 120	μmol/L	※1	1時間	当日	糖・血液・呼吸・ビタミン	採取後、迅速に提出
	3-ヒドロキシ酪酸(3-HB)	血漿	特殊灰3	2mL	酵素サイクリング法	74以下	μmol/L	※3	1時間	当日	糖・血液・呼吸・ビタミン	
	アセト酢酸 (ACAC)	血漿	特殊灰3	2mL	計算法(総ケトン体-3HB)	14 - 68	μmol/L	※3	1時間	当日	糖・血液・呼吸・ビタミン	
グルコース(髄液)	GLU	髄液	緊急髄液白41	1mL	紫外吸光光度法(UV法)	50 - 75	mg/dL	※3	1時間	1日	緊急、外来迅速	-
蛋白量(髄液)	蛋白量	髄液	緊急髄液白41	1mL	可視吸光光度法(比色法,ピロガロールレッド法)	15 - 45	mg/dL	※3	1時間	1日	緊急、外来迅速	-
クロール(髄液)	クロール	髄液	緊急髄液白41	1mL	電位差測定(イオン選択電極)	120 - 125	mmol/L	※3	1時間	1日	緊急、外来迅速	-
細胞数(髄液)	細胞数	髄液	緊急髄液白41	1mL	鏡検法	5以下	/μL	※3	1時間	1日	緊急、外来迅速	-
	単核球						/μL					-
	多核球						/μL					-
ACTH		血漿	ACTH紫氷冷8	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ(ECLIA)	7.2 - 63.3	pg/mL	※1	1時間		内分泌A、内分泌・日内	採取後、氷冷して迅速に提出
血漿アンモニア		血漿	生化学緑氷冷54	2mL	可視吸光光度法(酵素法)	12 - 66	μg/dL	※3	1時間	当日	緊急、外来迅速	採取後、氷冷して迅速に提出
血液ガスセット	pH	全血(ヘパリン)	血ガス用シリンジ	1mL	その他の電気化学分析法	7.350-7.450		※3	10分	当日	緊急、外来迅速	採取後、氷冷して迅速に提出
	PCO ₂				その他の電気化学分析法	35.0 - 45.0	Torr	※3				
	PO ₂				その他の電気化学分析法	80.0 - 100.0	Torr	※3				
	HCO ₃ ⁻				計算法	21.0 - 27.0	mmol/L	※3				
	BE				計算法		mmol/L					
	O ₂ SAT				計算法	94.0以上	%	※3				
	TCO ₂				計算法	23.0 - 27.0	mmol/L	※7				
血沈	血沈 0.5	全血(クエン酸Na)	血沈橙5	2mL	ウェスターグレン法	-	mm	-	2時間	1日	生化・尿化・ワ氏	-
	血沈 1						mm					
	血沈 2						mm					

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版 ※7 緊急検査～血液ガス分析テキスト～(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス)

1.2 血液検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量 (微量容器)	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲 の根拠	所要時間	検体保存 期間	依頼画面	備考	
CBC												
WBC (白血球数)	全血(EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (フローサイトメリー法)	33 - 86	$\times 10^2/\mu\text{L}$	※2	緊急:60分 日常:210分	1日	緊急、外来迅速、 一般生化学・血液	追加検査 は、提出後4 時間 まで可能	
RBC (赤血球数)	全血(EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (シースフロー-DC検出法)	男:435 - 555 女:386 - 492	$\times 10^4/\mu\text{L}$	※2	緊急:60分 日常:210分	1日			
Hb (ヘモグロビン濃度)	全血(EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (SLS-ヘモグロビン法)	男:13.7 - 16.8 女:11.6 - 14.8	g/dL	※2	緊急:60分 日常:210分	1日			
Ht (ヘマトクリット値)	全血(EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (シースフロー-DC検出法)	男:40.7 - 50.1 女:35.1 - 44.4	%	※2	緊急:60分 日常:210分	1日			
血小板数	全血(EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (シースフロー-DC検出法、 フローサイトメリー法)	15.8 - 34.8	$\times 10^4/\mu\text{L}$	※2	緊急:60分 日常:210分	1日			
平均赤血球容積 (MCV)	-	-	-	計算法	83.6 - 98.2	fL	※2	緊急:60分 日常:210分	-	-	RBC、Hb、Ht の測定値から 計算して報告	
平均赤血球ヘモグロビン量 (MCH)	-	-	-	計算法	27.5 - 33.2	pg	※2	緊急:60分 日常:210分	-	-		
平均赤血球ヘモグロビン濃度 (MCHC)	-	-	-	計算法	31.7 - 35.3	%	※2	緊急:60分 日常:210分	-	-		
血液像 (末梢血)												
血液像 (自動機械法)	好中球	全血 (EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (フローサイトメリー法)	38.5 - 80.5	%	※3	緊急:60分 日常:210分	1日	緊急、外来迅速、 一般生化学・血液	-
	好酸球					0.0 - 8.5	%	※3				
	好塩基球					0.0 - 2.5	%	※3				
	リンパ球					16.5 - 49.5	%	※3				
	単球					2.0 - 10.0	%	※3				
血液像 (鏡検法)	桿状核球	全血 (EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	鏡検法	0.5 - 6.5	%	※3	210分	1日	緊急、外来迅速、 一般生化学・血液	標本は2年間 保存
	分節核球					38.0 - 74.0	%	※3	210分			
	好酸球					0.0 - 8.5	%	※3	210分			
	好塩基球					0.0 - 2.5	%	※3	210分			
	リンパ球					16.5 - 49.5	%	※3	210分			
	単球					2.0 - 10.0	%	※3	210分			
網状赤血球	網状赤血球比率	全血 (EDTA・2K)	血液紫7	2mL(0.25mL)	自動機械法 (フローサイトメリー法)	0.8 - 1.8	%	※4	緊急:60分 日常:210分	1日	-	
	網状赤血球絶対数											

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版 ※4 正常値ハンドブック改訂第3版

血液検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量 (微量容器)	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲 の根拠	所要時間	検体保存 期間	依頼画面	備考	
骨髓像												
骨髓像	細胞数	骨髓液 (EDTA・2K)	—	—	計算盤法	10.0 - 25.0	× 10 ⁴ /μL	※3	当日	—	骨髓像・FCM	標本は10年 間保存
	巨核球数		—	—	計算盤法	50.0 - 150.0	/μL	※3	当日	—		
	骨髓像		—	—	鏡検法	—	—	—	1ヶ月以内	—		
特殊染色												
ペルオキシダーゼ染色	骨髓液または全血(EDTA・2K)	—	—	ペルオキシダーゼ染色(DAB法)	—	—	—	1ヶ月以内	1日	骨髓像・FCM	—	
好中球ALP染色	全血(ヘパリン・Na)	緑54	—	アルカリフォスファターゼ染色(アゾ色素法)	—	—	—	1ヶ月以内	1日			
PAS染色	骨髓液または全血(EDTA・2K)	—	—	PAS染色(過ヨウ素酸シッフ法)	—	—	—	1ヶ月以内	1日			
エステラーゼ染色	骨髓液または全血(EDTA・2K)	—	—	エステラーゼ染色(アゾ色素法)	—	—	—	1ヶ月以内	1日			
鉄染色	骨髓液または全血(EDTA・2K)	—	—	鉄染色(ベルリン青法)	—	—	—	1ヶ月以内	1日			
止血・凝固検査												
プロトロンビン時間	プロトロンビン時間	血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定	70 - 130	%	※1	緊急:60分 日常:100分	1日	緊急、外来迅速、 止血・凝固・血小板	・採血量を厳守・追加検査は、提出後4時間まで可能。
	プロトロンビン-国際標準比					0.85 - 1.20		(INR値)				
APTT(活性化部分トロンボプラスチン時間)		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定	24.0 - 34.0	秒	※1	緊急:60分 日常:100分	1日		
フィブリノゲン		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定	200 - 400	mg/dL	※1	緊急:60分 日常:100分	1日		
血漿FDP		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	ラテックス凝集比濁法	0.0 - 5.0	μg/mL	※1	緊急:60分 日常:100分	1日		
Dダイマー		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	ラテックス凝集比濁法	0.0 - 1.0	μg/mL	※1	緊急:60分 日常:100分	1日		
AT(アンチトロンビン)		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	合成基質法	80 - 130	%	※1	緊急:60分 日常:100分	1日		
可溶性フィブリンモノマー複合体		血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	ラテックス凝集比濁法	6.1以下	μg/mL	※1	100分	1日		

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版

血液検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名		検査材料	採取容器	検体量 (微量容器)	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲 の根拠	所要時間	検体保存 期間	依頼画面	備考
ループスアン チコアグラント	ループスアンチコアグラント	血漿	止血黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間法(希釈ラッセル蛇毒時間法)	1.3未満	ratio	※1	100分	1日	止血・凝固・血小板	・採血量を厳守・追加検査は、提出後4時間まで可能。
	LA1					—	sec	—				
	LA2					—	sec	—				
凝固因子												
凝固第Ⅱ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日	止血・凝固・血小板	・採血量を厳守・追加検査は原則不可。
凝固第Ⅴ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第Ⅶ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第Ⅷ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第Ⅸ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第Ⅹ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第ⅩⅠ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第ⅩⅡ因子活性		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	凝固時間測定法	60 - 140	%	※1	当日	1日		
凝固第ⅩⅢ因子定量		血漿	凝固因子黒10	1.8mL(0.9mL)	合成基質法	70.0 - 140.0	%	※1	当日	1日		

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版

血液検査 ■ 専用容器、■ 冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量 (微量容器)	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲 の根拠	所要時間	検体保存 期間	依頼画面	備考
フローサイトメトリ検査											
T細胞・B細胞 百分率	T細胞%	全血 (EDTA・2K)	FCM紫7	2mL	フローサイトメトリ法	58 - 84	%	※5	当日	1日	一般生化・血液
	B細胞%					5 - 24	%	※5			
	CD56					10 - 38	%	※5			
T細胞サブセ ット検査	CD4%	全血 (EDTA・2K)	FCM紫7	2mL	フローサイトメトリ法	25 - 56	%	※5	当日	1日	
	CD8%					17 - 44	%	※5			
	CD4/CD8比					0.6 - 2.9	—	※5			
FCM 白血病セット(PB)	全血 (EDTA・2K)	FCM紫7	2mL	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日	骨髄像・FCM	
FCM 悪性リンパ腫セット(PB)	全血 (EDTA・2K)	FCM紫7	2mL	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日		
FCM 形質細胞腫瘍セット(PB)	全血 (EDTA・2K)	FCM紫7	2mL	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日		
FCM 白血病セット(BM)	骨髄液 (EDTA・2K)	骨髄検査	—	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日		
FCM 悪性リンパ腫セット(BM)	骨髄液 (EDTA・2K)	骨髄検査	—	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日		
FCM 形質細胞腫瘍セット(BM)	骨髄液 (EDTA・2K)	骨髄検査	—	フローサイトメトリ法	—	—	—	1~3日	1日		

※5 スタンダードフローサイトメトリ第2版

1.3 免疫血清検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
免疫グロブリン、補体など											
IgE (非特異的)	血清	生化青 2	2mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	358.0以下	IU/mL	※3	1時間	1ヶ月	免疫	-
IgA	血清	生化青 2	2mL	免疫比濁法(TIA)	93 - 393	mg/dL	※1	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
IgG	血清	生化青 2	2mL	免疫比濁法(TIA)	861 - 1747	mg/dL	※1	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
IgM	血清	生化青 2	2mL	免疫比濁法(TIA)	男:33 - 183 女:50 - 269	mg/dL	※1	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
C3	血清	生化青 2	2mL	免疫比濁法(TIA)	73 - 138	mg/dL	※1	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
C4	血清	生化青 2	2mL	免疫比濁法(TIA)	11 - 31	mg/dL	※1	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
CH50	血清	CH50青冷 2	2mL	Mayer法相対比濁法	30.0 - 46.0	CH50/mL	※2	1時間	4ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	採取後、氷冷して迅速に提出
ASO	血清	血清青 2	2mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	239以下	IU/mL	※2	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
RF定量	血清	血清青 2	2mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	15以下	IU/mL	※2	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
MMP-3	血清	血清青 2	2mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	男: 36.9-121.0 女: 17.3-59.7	ng/mL	※2	1時間	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	-
KL-6	血清	血清青 2	2mL	化学発光酵素免疫測定法(CLEIA)	105-435	U/mL	※2	1時間	1ヶ月	糖・血液・呼吸・ビタミン	-
感染症関連検査(梅毒)											
定性RPR	血清	免疫青 2	3mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	(-)	-	※4	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 感染	-
定量RPR	血清	免疫青 2	3mL	ラテックス免疫比濁法(LTIA)	1.0未満	R.U.	※4	2時間	5ヶ月	感染	定性検査が陽性の場合のみオーダー可能
梅毒TP抗体	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-) 1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 感染	-
定量TPPA	血清	免疫青 2	3mL	粒子凝集反応	(-) 80倍未満	倍	※2	4時間	5ヶ月	感染	-

※1 共用基準範囲 ※2 メーカー添付文書 ※3 Medical Practice vol.4 ※4日本臨牀 68巻 増刊号6 ※5 日本臨牀 68巻 増刊号1 ※6 小児科49増刊号2017

免疫血清検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
感染症関連検査(肝炎ウイルス、HIVなど)											
HA抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	この2項目は同時に依頼できません
IgM-HA抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	0.80未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	
HBs抗原 (スクリーニング)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-)	-	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	この3項目のうちで1項目のみ依頼可能。陰性結果の数値は参考値です。
HBs抗原 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-) 0.05未満	IU/mL	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	
HBs抗原(High-sensitive)	血清	HQ-HB青 2	3mL	化学発光酵素免疫測定法(GLEIA)	0.005未満	IU/mL	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	
HBs抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-) 10未満	mIU/mL	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	-
HBe抗原 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-) 1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	-
HBe抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-) 50.00未満	%NH	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	-
HBc抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	-
IgM-HBc抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	ウイルス検査B	-
抗HCV抗体 (スクリーニング)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	-
術前 HIVスクリーニング (保険請求不可)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	(-)	-	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏	陽性の場合、確認検査終了まで結果保留
HIV-1/2抗体 (CLIA)	血清	免疫青 2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.00未満	S/CO	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	陽性の場合、確認検査終了まで結果保留
HTLV-1 HTLV-1抗体 (スクリーニング)	血清	免疫青 2	3mL	化学発光酵素免疫測定法(GLEIA)	1.0未満	C.O.I.	※2	2時間	5ヶ月	生化・尿化・ワ氏、ウイルス検査B	-
HCV-RNA定量リアルタイムPCR	血清	HCVリ桃 45	6mL	リアルタイムPCR法	ミケンシュツ	LogIU/mL	※2	1~3日	2年	ウイルス検査B	専用容器に真空採血
HBV-DNA定量リアルタイムPCR	血清	HBVリ桃 44	6mL	リアルタイムPCR法	ミケンシュツ	LC/mL LIU/mL	※2	1~3日	2年	ウイルス検査B	・専用容器に真空採血 ・LC/mLおよびLIU/mLでの測定値を併記して報告

※1 共用基準範囲 ※2 メーカー添付文書 ※3 Medical Practice vol.4 ※4 日本臨牀 68巻 増刊号6 ※5 日本臨牀 68巻 増刊号1 ※6 小児科49増刊号2017

免疫血清検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
腫瘍マーカー、肝線維化マーカー											
CEA (CLIA)	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	5.0以下	ng/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
CA19-9 (CLIA)	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	37以下	U/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
α-フェトプロテイン (CLIA)	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	9未満	ng/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
SCC抗原 (CLIA)	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	1.5以下	ng/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
CA-125 (CLIA)	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	35以下	U/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
血中HER2/neu	血清	免疫青2	3mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	15.2以下	ng/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
PIVKA-2	血清	免疫青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	40未満	mAU/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	-
インターロイキン2受容体	血清	免疫青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	121 - 613	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
M2BPGi	血清	免疫青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	(-) 1.00未満 (1+) 1.00 - 2.99 (2+) 3.00 以上	C.O.I.	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	この2項目は同時に依頼できません
オートタキシン	血清	免疫青2	3mL	蛍光酵素免疫測定法 (FEIA)	男: 0.910未満 女: 1.270未満	mg/mL	※2	2時間	5ヶ月	マーカー	
自己免疫関連検査											
抗核抗体 / 抗核抗体 (IF)	血清	血清青2	2mL	間接蛍光抗体法 (IF)	40未満	倍	※2	1~3日	1ヶ月	生化・尿化・ワ氏、 免疫	染色型は3種類まで報告
抗ds-DNA抗体IgG	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	12.0以下	IU/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗Sm抗体	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	10.0未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗RNP抗体	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	10.0未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗SS-A抗体	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	10.0未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗SS-B抗体	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	10.0未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗セントロメア抗体 (CENP-B)	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	10.0未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
MPO-ANCA (P-ANCA)	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	3.5未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
抗CCP抗体	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	4.5未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-
PR3-ANCA (C-ANCA)	血清	血清青2	3mL	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	3.5未満	U/mL	※2	2時間	1ヶ月	免疫	-

※1 共用基準範囲 ※2 メーカー添付文書 ※3 Medical Practice vol.4 ※4 日本臨牀 68巻 増刊号6 ※5 日本臨牀 68巻 増刊号1 ※6 小児科49増刊号2017

免疫血清検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
内分泌関連検査											
心筋トロポニンI	血清	トロポI青2	血清	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	男: 34.2未満 女: 15.6未満	pg/mL	※2	1時間	4ヶ月	蛋白・脂質・酵素	
BNP (ト脳性ナトリウム利尿ペプチド)	血漿 (EDTA・2Na)	BNP紫冷8	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	18.4以下	pg/mL	※2	1.5時間	6ヶ月	内分泌B	・採取後、氷冷して迅速に提出 ・NT-proBNPと同時に依頼できません
血中HCG	血清	血清青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	男: 0.5未満 女: 疾患・時期により異なります。お問い合わせ下さい。	mIU/mL	※2	2時間	1ヶ月	内分泌B	intact hCGと遊離hCG-βサブユニットを合わせた総β HCGを測定
尿HCG定性	尿	尿hCG白41	2mL	イムノクロマトグラフィー法	-	-	-	1時間	1年	生化・尿化・ワ氏、 内分泌B	intact-hCGのみを測定
尿中C-ペプチド	尿中C-ペプチド	尿	尿Cペプ白41	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	-	1.5時間	1年	内分泌B	・蓄尿の場合、安定化剤を添加。必ず尿量を検体に記載。
	CPR尿量					L/day	-				
	尿中CPR1日量					μg/day	-				
インスリン インスリン 空腹時	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	1.1 - 17.0	μU/mL	※2	1.5時間	9ヶ月	内分泌B、 糖・血液・呼吸・ビタミン、 糖負荷・日内変動	-
インスリン 30分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
インスリン 60分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
インスリン 90分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
インスリン 120分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
インスリン 150分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
インスリン 180分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	μU/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド C-ペプチド 空腹時	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	0.69 - 2.45	ng/mL	※2	1.5時間	9ヶ月	内分泌B、 糖・血液・呼吸・ビタミン、 糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 30分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 60分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 90分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 120分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 150分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-
C-ペプチド 180分	血清	糖負荷青2	2mL	蛍光酵素免疫測定法(FEIA)	-	ng/mL	-	1.5時間	9ヶ月	糖負荷・日内変動	-

※1 共用基準範囲 ※2 メーカー添付文書 ※3 Medical Practice vol.4 ※4日本臨床 68巻 増刊号6 ※5 日本臨床 68巻 増刊号1 ※6 小児科49増刊号2017

免疫血清検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考
血中薬物濃度、薬剤応答遺伝子検査											
カルバマゼピン	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	4.0-12.0 (トラフ値)	μg/mL	※2	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	<p>・テイコプラニンのみ生化学検査室で測定。</p> <p>・血中薬物濃度の測定は、依頼目的に応じて採血のタイミングを厳守。(トラフ: 次回投与30分前以内)</p> <p>・治療域濃度は、各種ガイドラインおよび当院安全対策マニュアルの記載を参照。</p>
バルプロ酸ナトリウム	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	50.0-100.0 (トラフ値)	μg/mL	※2	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
フェニトイン	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	10.0-20.0 (トラフ値)	μg/mL	※2	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
フェノバルビタール	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	10.0-40.0 (トラフ値)	μg/mL	※6	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
ジゴキシン	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	0.5-1.5 (トラフ値)	ng/mL	※5	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
デスラノシド	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	0.5-1.5 (トラフ値)	ng/mL	※5	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
メチルジゴキシン	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	0.5-1.5 (トラフ値)	ng/mL	※5	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
テオフィリン	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	5.0-20.0 (トラフ値)	μg/mL	※5	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
バンコマイシン・トラフ	血清	バンコ・トラフ青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	10.0-20.0 (トラフ値)	μg/mL	※5	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
バンコマイシン・ピーク	血清	バンコ・ピーク青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	-	μg/mL	-	1時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
テイコプラニン	血清	薬物青2	2mL	ラテックス凝集比濁法	15.0-30.0 (トラフ値)	ng/mL	※2	1時間	1ヶ月	体液中薬物濃度	
メトトレキサート	血清	薬物青2	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	10.000未満(24hr後) 1.000未満(48hr後) 0.100未満(72hr後)	μmol/L	※2	2時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
タクロリムス	全血(EDTA・2K)	薬物紫7	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	疾患・時期により異なります。お問い合わせ下さい。	ng/mL	-	2時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
シクロスポリン	全血(EDTA・2K)	薬物紫7	2mL	化学・生物発光イムノアッセイ (CLIA)	疾患・時期により異なります。お問い合わせ下さい。	ng/mL	-	2時間	3ヶ月	体液中薬物濃度	
UGT1A1 28,6遺伝子解析	全血(EDTA・2Na)	UGT1PN5紫冷47	2mL	核酸増幅法 + Tm解析法、QP(Quenching Probe)法	-	-	-	1~2日	2年	一般生化学・血液	
鼻咽頭SARS-CoV-2抗原定量	鼻咽頭ぬぐい液	-	-	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)	1.00未満	pg/mL	※2	1時間	1日	外来迅速	時間外のみ

※1 共用基準範囲 ※2 メーカー添付文書 ※3 Medical Practice vol.4 ※4 日本臨床 68巻 増刊号6 ※5 日本臨床 68巻 増刊号1 ※6 小児科49増刊号2017

1.4 一般検査 ■専用容器、■冷蔵 or 冷蔵+専用容器

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	基準範囲	単位	基準範囲の根拠	所要時間	検体保存期間	依頼画面	備考	
尿一般定性												
尿一般定性	尿	尿一般白41	10mL (尿沈渣を同時に依頼する場合は20mL)	透過光測定法	淡黄色～黄褐色	—	※4	1時間	当日	生化・尿化・ワ氏	追加検査は、提出後4時間まで可能。	
				混濁	散乱光測定法	(-)	—					※4
				比重	反射型屈折率測定法	1.005 - 1.030	—					※3
				PH	試験紙法 (pH指示薬法)	5.0 ~ 7.5	—					※3
				蛋白	試験紙法 (pH指示薬の蛋白誤差法)	(-)	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※4
				糖	試験紙法 (グルコースオキシダーゼ法)	(-)	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※4
				ケトン体	試験紙法 (pH指示薬の蛋白誤差法)	(-)	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※4
				ウロビリノーゲン	試験紙法 (アゾカップリング法)	NORMAL	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※3
				ビリルビン	試験紙法 (アゾカップリング法)	(-)	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※4
				潜血反応	試験紙法 (ヘモグロビン接触活性法)	(-)	定性値: (-) ~ (3+) と報告					※4
				白血球	試験紙法 (白血球エステラーゼ活性法)	(-)	定性値: (-) ~ (4+) と報告					※4
				亜硝酸塩	試験紙法 (グリース反応法)	(-)	—					※4
尿沈渣												
機械沈査	尿	尿一般白41	10mL (尿一般定性を同時に依頼する場合は20mL)	自動機械法 (フローサイトメリー法)	0~4	/HPF	※5	1時間	当日	生化・尿化・ワ氏	追加検査は、提出後4時間まで可能。	
				自動機械法 (フローサイトメリー法)	0~4	/HPF	※5					
目視沈査	尿	尿一般白41	10mL (尿一般定性を同時に依頼する場合は20mL)	鏡検法	0~4	/HPF	※5	1時間	当日	生化・尿化・ワ氏	追加検査は、提出後4時間まで可能。	
				鏡検法	0~4	/HPF	※5					

※1 メーカー添付文書 ※2 共用基準範囲 ※3 臨床検査法提要第35版 ※4 臨床検査データブック2021-2022 ※5 一般検査技術教本

1.5 輸血検査

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	所要時間	検体保存期間	依頼画面	
血液型検査-ABO式、Rh(D)因子								
ABO血液型	抗A血清	全血(EDTA・2Na)	輸血紫11	5mL	赤血球凝集反応 [定性]	30分	1週間	輸血 → 輸血検査
	抗B血清							
	A1血球							
	B血球							
Rh (D) 血液型	Rh (D) 血液型							
	抗D血清							
	コントロール							
Rh (その他の因子) 血液型	Rhその他							
不規則抗体検査								
不規則抗体スクリーニング	不規則抗体スクリーニング	血漿(EDTA・2Na)	輸血紫11	5mL	赤血球凝集反応 [定性]	1時間	1週間	輸血 → 輸血検査
	不規則抗体酵素法							
	不規則抗体間接クームス							
不規則性抗体同定検査	不規則性抗体名 (1~5)	血漿(EDTA・2Na)	輸血紫11	5mL	赤血球凝集反応 [定性]	1時間	1週間	
不規則抗体抗体価測定	不規則性抗体価 (1~3) 間接クームス	血漿(EDTA・2Na)	輸血紫11	5mL	-	-	1週間	
直接クームス試験	直接クームス(多特異)	全血(EDTA・2Na)	輸特輸血紫11	5mL	赤血球凝集反応 [定性]	30分	1週間	輸血 → 輸血検査
	抗IgG血清							
	抗補体血清							
	抗体解離試験							
-								
移植前後 抗A抗体価	抗AIgM	血漿(EDTA・2Na)	輸特輸血紫11	5mL	-	-	1週間	輸血 → 輸血検査
	抗AIgG							
移植前後 抗B抗体価	抗BIgM	血漿(EDTA・2Na)	輸特輸血紫11	5mL	-	-	1週間	輸血 → 輸血検査
	抗BIgG							
輸血前保存検体		血清	輸前青2	3mL	-	-	2年間	

1.6 感染症検査

項目名	検査材料	採取容器	検体量	検査方法	試薬	基準範囲	単位	基準範囲の規模	所要時間	検体保存期間	依頼画面	
感染症迅速検査	血中エンドトキシン	血漿	エンドトキシン赤12	2mL	ゲル化反応	エンドトキシン シングルテストワコー	5.0以下	pg/mL	※1	2時間	1日	感染
	血中β-D-グルカン	血漿	グルカン赤12	2mL	ゲル化反応	β-グルカン テストワコー	11.0以下	pg/mL	※1	2時間	1日	
	クリプトコッカス抗原 LA法	血清、髄液	クリプト抗原青2	2mL	ラテックス凝集反応	セロダイレクト栄研 クリプトコッカス	(-)	-	※1	2時間	1日	
	クリプトコッカス抗原価					-	倍	※1				
	クロストリジウム・テフィシルトキシン	便	便中クロスト白30	固形便：拇指頭大 水様便：1mL以上	イムノクロマト法	TECH LAB C.DIFF QUIK CHEK コンプリート	CD抗原(-) トキシン(-)	-	※1	60分	1週間	細菌検査 - 感染症迅速検査
	尿中レジオネラ抗原	尿	尿中抗原白41	1mL	イムノクロマト法	リボテスト レジオネラ	(-)	-	※1	30分	1週間	
	尿中肺炎球菌抗原	尿、髄液	尿中抗原白41	1mL	イムノクロマト法	イムノキャッチー-肺炎球菌	(-)	-	※1	30分	1週間	
	ノロウイルス抗原	便	ノロ抗原白30	固形便：拇指頭大 水様便：1mL以上	イムノクロマト法	イムノキャッチー-ノロ Plus	(-)	-	※1	30分	1週間	
	マイコプラズマDNA	咽頭	カルチャースワブEZ	スワブ1本	LAMP法	Loopamp肺炎マイコプラズマ検出試薬キットD	(-)	-	※1	1日	1日	
	百日咳菌DNA	鼻咽頭ぬぐい液	メンテック・滅菌KR スクリュースピッツ キャップ付き	スワブ1本	LAMP法	Loopamp百日咳菌検出試薬キットD	(-)	-	※1	1~2日	1日	
SARS-CoV-2核酸検出検査	鼻咽頭ぬぐい液	メンテック・滅菌KR スクリュースピッツ キャップ付き	スワブ1本	RT-PCR法	ジーンキューブHQ SARS-CoV-2	(-)	-	※1	2時間	1日		
					XpertXpressSARS-CoV-2「セフィエド」	(-)	-	※1	2時間	1日		
一般細菌検査	塗抹検査(一般細菌)	-	-	1mL以上	グラム染色(フェイバー法)	フェイバーG F	-	-	-	60分	1週間	細菌検査 - 一般細菌検査
	培養・同定(一般細菌)	-	-	1mL以上	質量分析法	-	-	-	-	2~7日	1週間	
	薬剤感受性(一般細菌)	-	-	-	微量液体希釈法	ドライプレート栄研	-	-	-	3~8日	1週間	
	嫌気性菌培養	-	-	-	-	-	-	-	-	4~10日	1週間	
	塗抹鏡検(真菌)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1週間	
	培養同定(真菌)	-	-	-	-	-	-	-	-	3~14日	1週間	
抗酸菌検査	塗抹法(抗酸菌)	-	-	1mL以上	チールネルゼン染色	-	(-)	-	※2	1日	1週間	細菌検査 - 抗酸菌検査
	培養(抗酸菌)	-	-	1mL以上	固形培地	小川培地	-	-	-	8週間	1週間	
	同定検査	-	-	-	質量分析法	-	-	-	-	4~8週間	1週間	
	薬剤感受性(抗酸菌)	-	-	-	-	-	-	-	-	8週間	1週間	
	結核菌核酸同定精密検査(PCR)	-	-	1mL以上	PCR法 + QP(Quenching Probe)法	ジーンキューブMTB	(-)	-	※1	2日	1日	
	MAC核酸同定精密検査(PCR)	-	-	1mL以上	PCR法 + QP(Quenching Probe)法	ジーンキューブMAC、 ジーンキューブMAI	(-)	-	※1	2日	1日	

※1 メーカー添付文書 ※2 抗酸菌検査ガイド2020

1.7 生理機能検査

測定項目	子項目	装置	機器メーカー	検査後 報告時間	依頼画面	備考
安静12誘導心電図	標準12誘導	ECG2450	日本光電	即時	心電図	-
	RR間隔変動解析			即時		-
	出張12誘導	cardiofax S		30分		移動困難な場合に限る
	Late Potential (LP)	ECG2450		即時	ホルター心電図	-
負荷心電図	マスター2階段負荷single	ECG2450	日本光電	即時に反 映	心電図	禁忌基準をご確認ください 負荷検査には医師の立ち会いが必要で す
	マスター2階段負荷double					
	マスター2階段負荷triple					
	歩行負荷					
	トレッドミル負荷	STS-2100		1時間	運動負荷心 電図	
	エルコメーター負荷	エアロモニタ AE-310SRC STS-2100		1時間		
	CPX-トレッドミル負荷			1時間		
CPX-エルコメーター負荷	STS-2100	1時間				
ホルター心電図	-	RAC3103, RAC3203	日本光電	1日程度	ホルター心 電図	-
12誘導ホルター心電図	-	RAC-2102		1日程度		-
ホルター心電図・24時間血圧	-	RAC-3502		1日		-
24時間血圧測定検査	-	-	エーアンドディ	1日		-
携帯型終夜ポリグラフィ	-	SAS2200	帝人ファーマ	-		-
終夜ポリグラフィ(PSG)	-	ソムノタッチ RESP	フクダライフテック(株)	-		PSG検査入院の場合に限る

生理機能検査

測定項目	子項目	装置	機器メーカー	検査後 報告時間	依頼画面	備考
脳波検査	10-20法	Neurofax1218	日本光電	10分(病棟へはメッセンジャーによる搬送時間を要する場合があります)	脳波	小児の場合、検査中の睡眠が必要です。昼寝をさせないなど配慮をお願いします。眠れない、安静にできない場合は、検査できない場合があります
	睡眠賦活					
	出張ベッドサイド脳波	脳波計の都合のつかないときは延期、あるいはお断りする場合があります(検査部には移動可能な脳波計はありません)内線3686で予定の打ち合わせをお願いします	-	移動困難な場合に限る		
	脳死判定(ECI判定)	-	-	-		
血圧脈波測定(CAVI)	-	VaSera VS3000TN	フクダ電子	10分	血圧脈波伝播速度	-
Augmentation Index(AI)		Colin HEM-9000AI	オムロンコーリン	10分		-
神経生理検査(神経伝導検査・誘発脳波・筋電図等)	運動神経伝導速度	Neuropack MEB2300	日本光電	10分	筋電図	-
	知覚神経伝導速度			10分		-
	F波・H波			10分		-
	針筋電図			10分		針筋電図は医師実施検査です
	中枢神経磁気刺激による誘発筋電図			10分		-
	電流知覚閾値測定			10分		-
	体性感覚誘発電位			10分		-
	視覚誘発電位			10分		-
	聴覚誘発反応			10分		-
	糖尿病性神経障害スクリーニング					10分

生理機能検査

測定項目	子項目	装置	機器メーカー	検査後 報告時間	依頼画面	備考
呼吸機能検査	肺活量	CHESTAC8900	チェスト	電子カルテに即時に反映されます	呼吸機能	気切の方は検査困難です 特に精密呼吸機能は検査不能です 必要に応じてSPIROMETER HI-801(チェスト)を併用します 最低1000mL程度の肺活量が無ければ測定できません - -
	努力性肺活量					
	機能的残気量					
	肺拡散能力					
	Closing Volume					
	N2洗出し試験					
基礎代謝率	-			15分	基礎代謝率	起床直後、絶飲絶食安静状態で検査します 検査室まではストレッチャー等で安静を保って来てください 管をくわえて3分程度安静換気をします 原則として入院患者が対象です。
呼気中NO濃度	-	NIOX VERO		電子カルテに即時に反映されません	呼吸機能	最低1000mL程度のVCが無ければ測定できません
新生児聴覚スクリーニング	-	Natus Algo3i	アトムメディカル	10分	生理機能その他	眠った状態で検査します。覚醒時でも検査可能ですが、偽陽性の可能性が増します 新生児室、GCU、NICU、東2F入院中の場合は出張して実施します
尿素呼気試験	-	POC one	大塚製薬	30分	生理機能その他	当日は絶飲絶食、禁煙
電流知覚閾値	-	PainVision	ニプロ	10分	生理機能その他	
標準純音聴力検査(気導のみ)	-	オージオメーター AA-HI, AA-79S	RION	15分	-	耳鼻科検査
標準純音聴力検査(骨導含む)	-			20分	-	耳鼻科検査
標準語音聴力検査	-			10分	-	耳鼻科検査
SISIテスト	-			10分	-	耳鼻科検査
Bekesy自記オージオ	-			10分	-	耳鼻科検査
ティンパノメトリー	-			インピーダンスオージオメーター RS-33	RION	10分
レフレックス検査	-	10分	-			耳鼻科検査

生理機能検査

測定項目	子項目	装置	機器メーカー	検査後 報告時間	依頼画面	備考
耳管機能検査	-	耳管機能検査装置 JK-05A	RION	10分	-	耳鼻科検査
DPOAE	-	耳音響放射検査装置 ILO292-USB	RION	30分	-	耳鼻科検査
ABR	-	Nueropak	日本光電	2時間	-	耳鼻科検査
ASSR	-	Bio-logic Navigator PRO	natus	2時間	-	耳鼻科検査
重心動揺検査	-	GRAVICODER GW31	ANIMA	15分	-	耳鼻科検査
鼻腔通気度検査	-	HI-801	CHEST	10分	-	耳鼻科検査

1.8 病理検査

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	依頼材料 保存期間
病理 診断	手術	HE染色	タッパー ボトル ホルマリン容器 (25mL、12mL) 標本瓶(大、中、小)	10%中性緩衝ホルマリ ン	手術材料	室温	7日～10日	採取後、速やかにホルマリ ン入り容器に入れて下さい	スライドガラ スは15年間保 存 標本ブロック は半永久的に 保存
		特殊染色							
		免疫染色							
	生検	HE染色	ホルマリン容器 (25mL、12mL) 標本瓶(中、小)	10%中性緩衝ホルマリ ン	生検	室温	3日～4日	採取後、速やかにホルマリ ン入り容器に入れて下さい	
		特殊染色							
		免疫染色							
	術中迅速組織	迅速HE染色	オノシャーレ 標本瓶(中)	なし	部分切除	室温	当日(仮報告) 3日～4日(登録)	採取後、生材料のままで速 やかに提出して下さい。骨 など硬い検体は迅速検査出 来ない可能性があります	
		UFP染色							

<注意点>

- 正しい結果を出すためには、適切な検体採取とその取り扱いが必要です。
- 適切に固定処理を行ってください。固定条件の悪い場合は診断が困難になることがあります。
- 結核疑いの可能性がある検体については病理部に連絡してください。
- 未固定検体が必要な検査（術中迅速検体、腎生検検体、フローサイトのリンパ節検体など）に関してはシャーレや標本瓶に入れてそのまま病理部に提出してください。

※所要日数に関しては、病理部に検体提出後の業務日数（90%以上の提出検体が報告される目安の日数）であり、至急報告が必要な場合は相談に応じます。

ただし、治療上必要かつ技術的に可能な場合に限り、

免疫染色などの追加検索のため、所要日数が上記日数より超過する場合があります。特に脱灰作業により標本作製の遅延が生じる時もありますので
 ご了承ください。

病理検査

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの 保存条件	依頼材料 保存期間
細胞診検査	婦人科 (腔部、頸部、 内膜)	パパニコロウ染色	婦人科細胞診用容器	95%エタノール	塗抹標本	室温	3日～6日	採取後、スライドガラスに塗抹し、速やかに固定液に入れてください	スライドガラスは15年間保管
	喀痰	パパニコロウ染色	滅菌喀痰容器	なし	喀痰	冷蔵	3日～6日	・食物残渣の混入回避のため、採痰前は口をすすぐこと ・早朝痰が望ましい 採取後速やかに提出して下さい	
	蓄痰	パパニコロウ染色	YM式喀痰固定液容器	ポリエチレングリコール、粘液融解剤	蓄痰	室温	3日～6日	・YM式固定液に喀痰を採取し、痰を入れたらすぐに振盪する ・3日間蓄痰する	
	気管支ブラシ 気管支洗浄液	パパニコロウ染色 UFP染色 ギムザ染色	滅菌スピッツ 細胞診用容器	95%エタノール	擦過物・ 気管支洗 浄液	室温	3日～6日	採取後、スライドガラスに塗抹し、速やかに固定液に入れてください	
	EUS-FNA	パパニコロウ染色 UFP染色 ギムザ染色	オノシャーレ 滅菌スピッツ 細胞診用容器	95%エタノール、BD サイトリッチレッド 液	穿刺材料	室温	3日～6日	採取後、速やかに提出して下さい	
	病巣穿刺物 病巣擦過物	パパニコロウ染色 ギムザ染色	滅菌スピッツ 細胞診用容器	95%エタノール、BD サイトリッチレッド 液	穿刺・擦 過材料	室温	3日～6日	採取後、スライドガラスに塗抹し、速やかに固定液に入れてください	
	体腔液 (胸腹水、心嚢液)	パパニコロウ染色 PAS反応 ギムザ染色	遠心管 滅菌スピッツ カップ	なし	体腔液	冷蔵	3日～6日	採取後、数回転倒混和し、速やかに提出して下さい	
	胆汁・腓液	パパニコロウ染色	滅菌スピッツ	なし	胆汁 腓液	水中	3日～6日	採取後、水中で速やかに提出して下さい	
	髄液	パパニコロウ染色 ギムザ染色	滅菌スピッツ	なし	髄液	室温	3日～6日	採取後、速やかに提出して下さい	
	口腔擦過	パパニコロウ染色	滅菌スピッツ	BDサイトリッチレッド液、95%エタノール	口腔 擦過材料	室温	3日～6日	採取後、速やかに提出して下さい	
自然尿 カテーテル尿 膀胱洗浄液 回腸導尿管	パパニコロウ染色	遠心管 滅菌スピッツ カップ	なし	尿	冷蔵	3日～6日	採取後、速やかに提出して下さい		

病理検査

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	依頼材料 保存期間
細胞診検査	術中細胞診	迅速パパニコロウ染色	遠心管 滅菌スピッツ カップ	なし	体腔液・ 穿刺内容 液	室温	当日（仮報告） 3日～4日（登録）	採取後、数回転倒混和し、病理部に電話連絡し、速やかに提出して下さい	スライドガラス は15年間保管

< 注意点 >

- ・速やかに固定とは、1秒以内に固定液に入れることです。
- ・添加剤の項目が【なし】の検体は、そのままの状態提出してください。
- ・体腔液は、提出が翌日にならないように注意してください。時間が経過した検体では、細胞変性やフィブリン析出で検査不能となる恐れがあります。万一、体腔液を採取日に提出出来ない場合は冷蔵庫で保存してください。
- ・歯科口腔検体は原則LBC入りのスピッツ提出方法ですが、症例により95%エタノール固定や乾燥固定をして提出してください。
- ・LBC残検体がある場合は、スピッツにBDサイトリッチレッド液を入れて病理部で約1ヶ月間保存します。

※所要日数に関しては、病理部に検体提出後の業務日数（90%以上の提出検体が報告される目安の日数）であり、至急報告が必要な場合は相談に応じます。ただし、治療上必要かつ技術的に可能な場合に限ります。

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	委託検査室
外注検査項目 (病理検査室で前処理)	電子顕微鏡検査	電子顕微鏡検査	電子顕微鏡用固定液入りES	2.5%グルタルアルデヒド	腎・筋組織	冷蔵	19～21	採取後、速やかに指定された容器に入れる。	BML
	胃癌HER2遺伝子(FISH)	FISH	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	7～10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	大腸癌HER2遺伝子(FISH)	FISH	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	7～10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	乳癌HER2遺伝子(FISH)	FISH	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	7～10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	肺癌ALK遺伝子(FISH)	FISH	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	7～12	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	胃癌PD-L1タンパク(IHC)28-8	免疫組織化学染色法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	5～10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	頭頸部癌PD-L1タンパク(IHC)28-8	免疫組織化学染色法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	7～10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	委託検査室
外注検査項目 (病理検査室で前処理)	メラノーマ PD-L1タンパク (IHC) 28-8	免疫組織化学染色法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	5~10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	EGFR変異解析 v2.0	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	3~6	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	ROS1融合遺伝子定性 (FFPE)	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~8	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	KRAS G12C変異解析 (Therascreen KRAS変異検出)	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	AmoyDx肺癌マルチパネル	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~7	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	オンコマインDx Target TestマルチCDx (FFPE)	次世代シーケンス (NGS) 法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	6~9	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	肺癌項目セット検査 (FFPE) 「オンコマインDx Target TestマルチCDx (FFPE) + AmoyDx肺癌マルチパネル」	次世代シーケンス (NGS) 法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	11~14	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	RAS・BRAF遺伝子変異解析	PCR-rSSO法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~7	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	BRAF V600 変異解析 (PCR)	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	マイクロサテライト不安定性 (MSI) 検査	マルチプレックスPCR-フラグメント解析	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~8	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	オンコマインDx TTマルチCDx (甲状腺癌) FFPE	次世代シーケンス (NGS) 法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	6~10	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
EZH2変異解析 (タゼメトスタット)	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	4~7	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	LSI	
FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル	次世代シーケンス (NGS) 法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	HEスライド1枚と未染色スライド	室温	16~19	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL	

	検査項目	検査方法	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数 ※	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	委託検査室
外注検査項目 (病理検査室で前処理)	NCC オンコパネルシステム	次世代シーケンス(NGS)法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	16~19	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	myChoice診断システム	次世代シーケンス(NGS)法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	HEスライド1枚と未染色スライド	室温	18~23	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	GenMainetopがんゲノムプロファイリングシステム	次世代シーケンス(NGS)法	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	22~27	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	LSI
	オンコタイプDX乳がん再発スコアプログラム	RT-PCR	オブジェクトケースZ10(t)	なし	未染色スライド	室温	11~25	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	SRL
	肺がんコンパクトパネル® Dx マルチコンパニオン診断システム FFPE	次世代シーケンス(NGS)法	スライドケースB20	なし	未染色スライド	室温	8~15	薄切後、速やかにケースに入れ、提出する。	BML
	肺がんコンパクトパネル® Dx マルチコンパニオン診断システム 液状検体	次世代シーケンス(NGS)法	GM管	庇護液2mL	細胞診検体	冷蔵	8~15	細胞診検体遠心後、沈査を容器に入れ保管後、提出する。	BML

2.検査室の連絡先

2.1 住所

香川大学医学部附属病院
郵便番号761-0793
香川県木田郡三木町大字池戸1750-1
検査部・輸血部・病理部

2.2 電話番号

代表電話番号 087-898-5111 (香川大学医学部附属病院)
検査部受付 内線3670
輸血部 内線3694
病理部 内線3697